

# 4 がっひかりごう

平成 29 年 4 月 1 日 輝 保 育 園

ご入園、ご進級おめでとございます。水辺公園の桜も間もなく開花の時期を迎えます。今年度は新入園児 25 名を迎え、95 名でのスタートとなりました。友達や職員と一緒に遊ぶ楽しさや、身のまわりの様々な事への興味関心を広げ、活動に取り組む意欲を育てていきたいと思えます。子ども達は、新しい生活に期待を膨らませる一方で、不安や戸惑いを感じる子もいます。一人ひとりの気持ちをきめ細やかに受け止め、安心できる場となるよう心がけていきます。ご心配な事がありましたら、いつでもご相談下さい。これから一年間、ご支援ご協力をお願いします。

## 【【 あいさつをしよう 】】

大きな声で元気よく挨拶をすると、とても気持ちがいいものです。

朝起きた時は「おはよう」、登園の時も「おはよう」。

食事の時は「いただきます」、「ごちそうさま」。

毎日顔を見ながら続けていくことで習慣になり、元気な声が聞けるようになります。

まずは大人が見本を見せましょう。



## ＝ ナース・レポート ＝

先日は、予防接種表記録の記入ありがとうございました。

乳幼児の感染症の中でも重症となる病気は、予防接種で防止できることがあります。

本人の為の個人防衛であると同時に、多くの子が接種することで、集団での防衛ともなります。

予防接種と聞くと副反応が心配と消極的になっておられる方もいるようですが、現在日本で使用されているワクチンは、副反応の頻度も少ないものです。

しかし、人間の体の性質は一人ひとり違いますから、副反応が出る人もいます。

程度はいろいろですが、大切なことは、お子さんの体のことをよくわかっているかかりつけの医師に体調をよく診ていただき、接種が可能であるかを判断していただくのがいちばん良いと思います。

地域によっては集団接種のところもありますが、その場合には、接種会場で医師によく相談した上で、予防接種を受けるかどうか判断しましょう。

また、予防接種後の経過観察はとても重要です。

接種後はご家庭で安静に過ごしましょう。

園には接種した日付、内容をお知らせください。

## 《《《 お願い 》》》

1. クリアケースの中と、お便り帳を毎日確認してください。
2. 投薬依頼がある場合は、必ず職員に手渡しをお願いします。
3. 持ち物や衣類には名前の記入をお願いします。名前が薄くなっていないか、もう一度確認して下さい。
4. 夜更かしをさせず、早寝・早起をし、しっかり朝食を摂りましょう。
5. 毎日入浴させ、清潔にしましょう。

## ☆☆ テレビが子どもに及ぼす 7 つの悪影響 - 3 ☆☆

6. 表情が乏しくなる  
子どもは笑ったり泣いたり怒ったりと色々な表情を見せるもの。

しかしテレビの長時間の視聴がそんな子どものかわいい様々な表情さえも奪うといわれています。

テレビを見ているときの子どもたちの顔は、目はうつろ、口は半開きになってしまいます。

テレビの世界と現実世界が区別つかなくなり、だんだんと現実の世界でも表情が乏しくなっていくのだとか・・・。

親が何気なくつけているテレビが幼い子どもたちのかわいい表情を奪っているとしたら ———— とても恐ろしい話です。

7. 疲労しやすくなる

テレビばかりみていると、体を動かす時間が十分とれないことで体力が付きにくい、疲れやすいといわれています。

ブルーライト（テレビなどの画面から出る明るい強い光）の影響も関係しています。

寝る前にテレビを見ていると、この強い明さが原因で脳が朝だと勘違いし寝つきが悪くなります。

寝つきが悪くなることで良質な睡眠を十分とれなくて疲れがとれず、日中に活発に運動することができないので、体力がつかずに疲れやすくなる ———— という負のサイクルに陥ります。

妊娠&子育て応援サイト  
MARCH の抜粋

## ＝ 4 月の行事予定 ＝

- 3 日 (月) 入園式
- 7 日 (金) 避難訓練
- 12 日 (水) 内科検診
- 26 日 (水) 歯科検診
- 27 日 (木) 身体測定・お誕生会

# こ ども の よ う す

たんぽぽぐみ  
0 才児



春らしい陽気に包まれた新年度です。この 1 年は、愛着の育みを第一に取り組んでいきます。愛着とは、乳児期から、幼児期初期に形成されるといわれています。人を信じ、心から安心して、この人がいれば大丈夫という心の基盤をつくるものです。お母さんと居るときは、そんな、安心して子どもさんの姿があるのではないのでしょうか。これまで、お家の方と築いてきた関係を、これから保育士とも築いていきます。保育園で日中生活する中で、私達は、子ども達にとって、いつでも一番に駆けつけられる、気持ちを理解してあげられる、その思いに寄り添える存在でいたいと思います。この大切な時期、ご家庭で過ごす時は、是非、親子の時間を大切にしてください。そして、何かご心配や分からない事があれば、声を掛けて下さい。1 年間よろしく申し上げます。

たんぽぽぐみ  
1 才児



今年度は、在園児 5 名、新入園児 10 名の 15 名でのスタートです。今年度も、もうすぐ 2 才を迎える子から、1 才になったばかりの子まで幅広くいます。1 才児は、自我が芽生え、拡大していく時期です。自己主張も強くなってきます。子どもの主張をしっかり受け止める事を大切にかかわっていきます。その中でも、してはいけない事（危険なことや人を怪我させる事）はしっかり伝え、善悪を伝えていきます。また、身の回りの事を自分でしようとする事も増えてきます。子どもの自分でしたいという思いを大切に、さり気なく援助したり、方法を知らせたりして、自分で出来たという喜びを感じ、次への意欲に繋がるようかかわっていきます。保育者や友達と一緒に生活したり、遊んだりする中で、たくさんの楽しい経験をしていきたいと考えています。

すみれぐみ  
2 才児



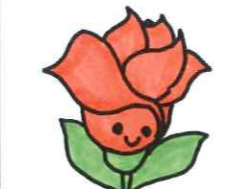
新しいお友達が加わり、18 人でのスタートです。新入園児、進級児共に、環境の変化から不安定になる子がいます。そんな子ども達の気持ちをしっかりと受け止め、少しでも早く園生活に慣れ、楽しく毎日が過ごせるよう関わりを深めていきます。2 才児という年齢は、自分の好きな物へのこだわりも強くなりトラブルも多くなります。友だちとのぶつかり合いを経験しながら、相手の思いに気付くことができるようになり、遊びの中で自己主張を持ちながらも、他者を受容する社会性が確実に育ってきます。お互いの思いを言葉にしなが、友だちの存在に気付けるよう見守っていきます。また、身辺自立の面では、食事、排泄、着脱などの基本的な生活習慣が自立できるようになります。自分で出来たという喜びを大切に、自信に繋がるよう関わっていきます。

ちゅうりっぷぐみ  
3 才児



いよいよお兄ちゃんお姉ちゃんの仲間入りです。3 才から 4 才を迎えるこの時期は、「基礎固めの時期」です。全身を使った運動や手指を操作する力が発達し、毎日の基本的な生活習慣が確立していきます。健全な生活を送る為に、習得しておくべき事柄です。これらの習慣が自立していく為には、周囲の大人が必要以上の手助けをせず、子どものする事をじっと見守るという事です。手助けを減らして、身の回りの事にどんどん挑戦させましょう。少しでもできたら大げさな褒めましょう。新しい環境に不安や緊張を感じている子どもたちもいると思いますが、スキンシップを取りながら緊張や不安を和らげ、安心して過ごせるようにしていきます。気になる事や不安な事がある時はいつでも声を掛けて下さい。1 年間宜しく申し上げます。

ばらぐみ  
4 才児



今年度は 18 名でのスタートです。子ども達にとっても担任や保育室が変わり、精神状態が不安定になる子もいます。そんな子ども達の気持ちをしっかりと受けとめて、安心して過ごせるようにたくさん関わり、信頼関係を深めていきます。また、この年齢は自分の思いをある程度表現できる年齢ですが、まだ気持ちを上手く言葉で伝える事が出来ず、感情的になってしまう事があります。3 才児の時とは違う友だちとのトラブルでの葛藤の中で、相手の思いに気づき、自分の気持ちを調整して我慢する、譲るといったことを身につけていきます。子どもの気持ちを支え、見守り、人との関わりへの思いやりを育てていきます。そして、集団生活に必要な態度を身につけながら、初めての事にもたくさん挑戦をし、楽しい保育園生活にしていきます。1 年間よろしく申し上げます。

ひまわりぐみ  
5 才児



今年度の「ひまわり組」は進級児 15 名でのスタートです。年長組は園生活最後の年です。就学に向け、生活リズム（早起き、早寝、朝ごはん、毎朝の排便の習慣）を整え、自分の事は自分でできるように取り組んでいきます。また、この一年間でいろいろな事に興味を持ち、挑戦したり自分達で工夫して取り組んだり、さまざまな人との関わりを通して豊かな心を養い、生きる力を育てていきます。4 月は年長クラスになった喜びと共に、不安や緊張もあると思います。夫々の思いを丁寧を受け止め、安心して楽しく過ごせるようにしていきます。自分達で新しい生活の場を整えたり、活動に取り組む事で年長児としての自信や意欲に繋げていきます。気になる事や質問などありましたら、気軽に声を掛けて下さい。1 年間よろしく申し上げます。